



下妻の夏を彩る 千人おどり

8月1日 下妻まつり・第31回千人おどり(砂沼南側会場で)

広報しもつま 2015年 9月号

毎月10日発行
No. 713

発行/下妻市・市長公室秘書課 ☎0296-43-2111
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22
印刷/富岡印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.ig.jp/>
E-mail info@city.shimotsuma.ig.jp
広報しもつまは、資源保護のため再生紙を使用しています。



第25回 砂沼 しもつま 2015 フェスティバル 10.17(土)・18(日) 下妻・砂沼サンビーチ



市民交流広場

市民ステージ・事業所広場・官公庁広場
下妻中学校チャレンジショップ・観光物産PR・観光PR
いばらき都市緑化フェスティバル・消費生活展ほか



農畜産まつり

畜産物消費拡大コーナー
手作り加工品販売コーナー
野菜・果物即売コーナー・米消費拡大コーナー
特産品拡大コーナーほか



商工まつり

青空市・ちびっこ広場
下妻市商工会女性部・青年部模擬店
渚のモーターショー ほか



砂沼フレンドリー フェスティバル

18日
開催

キンタロー。お笑いライブ・オニツカサリー・しもんchu
エイサー演舞・大道芸パフォーマンス(東京Hack、ましら)
手裏剣戦隊ニンニンジャーショー・キッズ体験コーナー
赤ちゃんハイハイ競争・SFF杯テニストーナメント
東京直結鉄道建設・誘致PR ほか



しもんchu
ファイナルコンサート
10/18(日) 14:30~15:00
メインステージ



キャンドルナイト
10/17(土) 17:00~
多目的広場



DJイベント
「砂沼ソニック2015」
10/18(日) 10:00~
多目的広場

下妻の梨を支える若いチカラ

下妻の梨の応援団「下妻の梨PRサポーター」の活躍と期待

下妻市は、県内有数の梨の産地。近年、市内の若手梨生産者で組織する「下妻の梨PRプロジェクトチーム」が、ブランド梨「下妻甘熟梨」の開発や海外へ販売輸出をするなど躍進する中で、5年前の県内大學生や下妻市民からなる下妻の梨の



バスツアー受け入れのサポーター役として、観光客に食べごろになった梨の見分け方や収穫の仕方などを伝える学生

応援団「下妻の梨PRサポーター」の活動をきっかけに、筑波大学公認農業サークル「のうりんむら」の連携を続けています。収穫や選果などの農作業をはじめ、PRイベントなどのサポーターを依頼しており、学生と一体となって産地振興とPRに努めています。

筑波大学公認農業サークル「のうりんむら」は、「学校では教えてくれない『農業』を学ぼう」と、農業に関して自らテーマを設け、学習しています。実体験を重視して活動する同サークルの学生は約80人。地元農家から借りた畑で野菜作りを中心に、有機栽培農家や畜産農家の作業にも参加しています。5年前から「下妻の梨PRサポーター」として下妻の梨PRプロジェクトのさまざまな活動をサポートしています。

摘果、収穫作業を体験

選果場では出荷をサポート

「のうりんむら」の学生たちは、5月により果実を得るため、余分な果実をつみ取る摘果作業にはじまり、出荷の最盛期を迎える8月には収穫作業を体験。選果場でも荷運びや箱詰めなどを担当し、出荷をサポートしています。「のうりんむら」代表の岩井一馬さんは「自分たちで育てたものを、おいしく



「下妻甘熟梨」のマレーシア初輸出の日に、下妻第二梨選果場で出荷をサポートした学生たち（8月17日）



ショッピングセンターでのPRイベント。試食をすすめながら、下妻の梨の魅力アピールします。やさしく声をかける学生は、子どもたちにも人気があります

学生と連携して産地振興とPRを強化

食べるという活動の中で、作物の成長過程を見ることが勉強になる」と話していました。

ツアー客や外国の食品バイヤーの受け入れをサポート

市内大木の下妻第一梨選果場に隣接する梨農園に8月22日、民間の観光バスツアーで県内外から19人が訪れ、収穫を体験しました。梨生産者のほか、「のうりんむら」からは学生4人が参加。観光客に食べごろになった梨の見分け方や収穫の仕方などを伝えました。収穫した梨は食べ放題のため、学生が専用の皮むき器を使って手際よく準備し、切り分けた梨を提供する姿も見られました。

同日、日本貿易振興機構（JETRO）が主催する現地視察で、アメリカとブラジルの食品バイヤーなど関係者5名が同梨農園を訪れました。稲葉市長がトップセールスする中で、学生たちも農



下妻第一梨選果場での出荷作業をサポート。トラックからの荷下ろしや梨の箱詰め、規格外の梨の袋詰めなどを行います

若いチカラの共同で新たな商品開発の可能性も

「のうりんむら」は今、お茶の水女子大学公認サークル「ochas（オチャス）」と商品開発をする「ONEプロジェクト」と題した企画を進めています。

「ochas」は、同大学生生活科学部食物栄養学科の学生を中心とする約120人が所属するサークル。「食」「栄養」「おいしさ」といった授業で学習したことを実践に移す場を求めて「『食べ』の幸せ」を届ける」をテーマに、複数のチームに分かれて学内外で商品開発やイベントを行っています。

企画内容は、「のうりんむら」が作った作物を使い、「ochas」の商品開発の経

園内で試食の準備などを行いました。

ショッピングセンターでのPRイベントをサポート

同プロジェクトチームは8月22日、23日の両日、市内堀籠のイオン下妻店で、「下妻甘熟梨」のPRイベントを行いました。「下妻甘熟梨」はマレーシアに今年、初輸出されるなど、国外や県外での知名度、評判は高まりを見せています。地元の人にもプレミアムな梨を知ってもらおうと、「のうりんむら」の学生は試食を提供したり、PRグッズの子供向けシールを配ったりして、イベントを盛り上げました。

験を生かしながら、商品開発しようというもの。9月にはつくばに「ochas」の皆さんを迎えて、商品開発に使うメーソンの材料の決定する予定ですが、その候補の二つとして「下妻の梨」があがっています。

両大学サークルのメンバーによる梨農園の視察を受け入れた、同プロジェクトチームの栗野寿広リーダーは「若い感覚、発想力で、梨を使った新しい商品が生まれたらおもしろい。ぜひ、さまざまな意見を聞いてみたい。若いチカラが新たな下妻の梨の可能性を秘めている」と期待を寄せています。



収穫作業で梨の色味を確認しあう栗野リーダーと学生たち。品質の統一化を図るため、その眼差しは真剣です



地元ショッピングセンターで行われたPRイベントでレイアウトされる下妻甘熟梨

下妻を愛する人たちが、下妻の魅力を発信する市民協働型フェイスブック

「いやどうも下妻」はじめました



専用アプリでサクサク
みんなで投稿！

アカウント名・・・いやどうも下妻
アドレス・・・<https://www.facebook.com/iyadoumo.shimotsuma>

写真や動画で下妻の魅力をタイムリーに発信

市では、市の個性と魅力を広く発信していくシティセールスに取り組んでいます。より多くの人に市からの情報を知ってもらうため、9月1日から下妻市公式フェイスブック「いやどうも下妻」をはじめました。皆さんの「いいね!」「コメント」「シェア」をお待ちしています。

フェイスブックは、インターネットを使った交流サービスです。個人や団体が実名で投稿する情報を見た利用者は、「いいね!」や「コメント」などの反応評価をすることが出来ます。投稿された情報を利用者が評価し、評価された情報は利用者の知人を通じてさらに広まっていくという特徴があります。下妻の魅力やイベント情報などを発信することで、下妻のファンを増やし、遊びや食事、観光に来てもらったり、移住してもらったりすることを目指します。

市公式フェイスブックの愛称に付いている「いやどうも」は、万能な茨城弁として市内でも実際に使われている言葉です。言い方ひとつで「どうもこんにちは」「どうもありがとう」「いやそれほども」「いやそれはちょっと」「いや大変だ」「どうもすみません」などさまざまな意味に変化します。投稿される記事や日常の出来事が、ユニークで、親しみやすく、皆さんに愛されるようにとの願いが込められています。

「いやどうも下妻」では、市民や下妻にゆかりがある人、愛着を持つ人たちが市職員と協働し、市の魅力ある情報を写真や動画をたくさん使って、皆さんにお届けしています。市で開催されるイベントの告知や結果報告などタイムリーな情報は、「いやどうも下妻」でチェックしてください。



下妻市公式FB
「いやどうも下妻」

あなたも「いやどうも下妻」の投稿者!!

市は、市民協働で運用する「いやどうも下妻」の投稿者を募集しています。

市観光大使や市職員と一緒に、下妻のイベント、おすすめスポット、おいしい食べ物、頑張っている人などを投稿し、下妻を盛り上げていきませんか？

申し込みは、電子メールで簡単です!

応募条件

下妻に愛着をもっている人
(市内在住でなくても可)

応募方法

住所、氏名、生年月日、電話番号、自分のフェイスブックアドレスを、電子メール(hisho@city.shimotsuma.jp)で市役所秘書課へ申し込んでください。

※申し込みの後、登録用URLと登録用メールアドレスをメールで送付します。



下妻市公式Facebook



自分のFacebook

市民投稿者による投稿イメージ



同時配信

投稿の方法は、専用アプリで簡単操作!

いやどうも下妻

IYA - D Ō M O SHIM Ō T S U M A

© City of Shimotsuma. All Rights Reserved.

地域で活動しているあなた!活動を紹介します、下妻を元気にする輪を広げましょう!

学生のあなた!地域活動や学校行事、部活動などを紹介して、盛り上げましょう!

下妻が好きなあなた!おすすめスポットや特産を紹介して、下妻に人を集めましょう!

申込・問い合わせ

秘書課 広報広聴係

☎43-2112

電子メール hisho@

city.shimotsuma.lg.jp

● 投稿の最後に、投稿者の署名とフェイスブックアドレスが表示されます。
● フェイスブックには、プロフィール登録した生年月日や連絡先などの情報の公開範囲を「すべてのユーザー」「友達のみ」など、細かく設定することができます。投稿者のアカウント設定が、「いやどうも下妻」のページにも反映されます。
● 「いやどうも下妻」のアプリから投稿すると、自動的に投稿者のフェイスブックにも投稿されます。☑を外せば、投稿者のフェイスブックに投稿しないこともできます。

防犯パトロールで安全・安心なまちづくり 茨城県下妻警察署長から感謝状

「小野子町内防犯パトロール隊」(稲葉政男隊長)が8月9日、茨城県下妻警察署長から感謝状が授与されました。同隊は平成22年8月に発足以来、地域のパトロールに取り組み、安全で安心なまちづくりに貢献したことが認められたものです。

小野子公民館で行われた贈呈式で郡司文夫署長は「ほぼ毎日パトロールされ、実際に不審火を消し止めたり、不審者の情報を警察にいただいたりと地域に密着し、高校生への声かけなど青少年育成にも貢献されている。今後も警察と連携した活動をお願いしたい」とあいさつ。稲葉隊長は「これからもパトロール隊で何ができるかを考え、町内の安心・安全は自分たちで努力していきたい」と今後の抱負を力強く語りました。



受賞を喜ぶパトロール隊の皆さんと郡司署長(右)
(8月9日、小野子公民館で)

国土交通大臣表彰

「下妻市花のまち推進ボランティアクラブ」(増田啓子会長・会員27人)が8月21日、「道路ふれあい月間」における表彰(道路の美化分野)で、国土交通大臣から感謝状が授与され、同クラブ役員の増田啓子会長、鈴木登喜子副会長、萩原富美枝幹事が稲葉市長を表敬訪問しました。

同クラブは、平成元年5月設立。平成16年に茨城県道路里親制度認証団体に認定され、一般県道谷和原筑西線の市内若柳甲地内から下妻乙地内の約2.0キロメートルの区間で植栽帯の花の植え付けのほか歩道の清掃・除草を行っています。道路愛護等に努めた功績により受賞されました。



受賞を喜ぶ同クラブ役員と稲葉市長
(左から鈴木副会長、増田会長、稲葉市長、萩原幹事)

都心で 地元で「下妻の梨」を トップセールス

東京の大田市場で8月6日、下妻産「梨」のトップセールスを行いました。稲葉市長、JA常総ひかりの草間組合長が、出荷の最盛期を迎えた幸水梨の試食を市場関係者にすすめながらPRしました。

稲葉市長は「今年は天候に恵まれ、大玉で、味がのっていて特においしい」と市場内のマイクでアピール。今年は秀品をさらに厳選し、糖度13度以上を保障する市場出荷用のプレミアム梨「白箱」を作り、出荷したところ通常の3割増しの価格で取引されています。

地元のイオン下妻店で8月22日、マレーシアにも輸出が決まったプレミアム梨「下妻甘熟梨」のトップセールスを行いました。樹上で十分に熟成させた「下妻甘熟梨」を試食した方からは「いい甘さだ」「シャキシャキしておいしい」などと好評でした。



市場関係者に試食をすすめる
稲葉市長(大田市場で)



抽選会で市長賞の当選者に
賞品を手渡す稲葉市長

シモンちゃんナンバーで下妻市をPR 「シモンちゃんご当地ナンバー交付式」

下妻市イメージキャラクター「シモンちゃん」が大きく入った原動機付自転車のご当地ナンバーの交付が8月3日から始まり、市役所本庁舎の市民ホールで開かれた交付式では、初回交付限定の予約ナンバー制度で、市民や事業所など71件の応募があった中から希望番号を取得した7人に、稲葉市長がナンバープレートを手渡しました。

夫婦で式典に参加した市内赤須の大島時雄さんは「少しでも下妻市のPRになればいいと思って申し込んだ」と話してくれました。

シモンちゃんのご当地ナンバーは、今後も新規登録だけでなく、登録済みの車両ナンバーも無償で交換できます。シモンちゃんご当地ナンバーで市内外を走って下妻市のPRにご協力ください。



稲葉市長(中央)からご当地ナンバープレートを手渡された皆さん

温かい善意ありがとうございます

常陽銀行からシティセールス用グッズなど寄贈

創立80周年を迎えた常陽銀行から8月4日、創立記念事業の一環として、市のイメージキャラクター「シモンちゃん」のデザインカットなどが寄贈されました。

市に贈られたのは、シモンちゃんのデザイン10カットとデジタル一眼レフカメラ、会見用バックパネル、PR用テーブルクロスなどシティセールス用グッズ。

贈呈式で櫻井紳一・同行下妻支店長は「シモンちゃんは下妻市のイメージキャラクターですので、今回の寄贈品を活用されることで、ますます市民に愛され、さらに下妻市の知名度、イメージアップにつながることを願っています」とあいさつし、稲葉市長に目録を手渡しました。



贈呈品を前に稲葉市長(右)に目録を手渡す常陽銀行の
櫻井紳一・下妻支店長(中)と松崎秋・下妻東支店長

災害時相互応援協定の縁 浦安市と少年サッカーでスポーツ交流

千葉県浦安市のサッカー少年団「舞浜FCファルコンズ」の選手や関係者45人が8月1日、少年サッカーによるスポーツ交流事業で本市を訪れました。平成24年4月に締結した災害時相互応援協定の締結が縁で、平成26年度から交流が始まりました。

「舞浜FCファルコンズ」をほっとランドきぬのサッカー場で出迎えたのは、「JSCしもつま」と「下妻FC1984」の2チーム。各チームが6年生と5年生の2班に分かれ、



芝生のサッカー場で思いっきりプレーする両市の選手たち



砂沼サンビーチで波の出るプールを楽しむ浦安市の子どもたち

有料広告欄

スポーツ & カルチャー がんばる小・中学生!!

小学生

■第32回茨城県スポーツ少年団スポーツ大会ソフトテニス大会
第3位 個人女子ダブルス小学4年生以下の部
海老澤帆夏・小林桃子ペア(下妻JSTクラブ)
【関東大会出場】

中学校

■第1回全日本中学生ライフル射撃競技選手権大会
第2位 ビームライフル男子立射60発競技 佐久間将樹(古河中等)

■第55回茨城県吹奏楽コンクール
金賞 B部門 下妻中吹奏楽部
【東関東吹奏楽コンクール出場】

■英語インタラクティブフォーラム茨城県大会
茨城県議会議長賞 中学2年の部 多田瑞生(下妻中)

親子で楽しむ 新しい砂沼荘

下妻市福祉センター砂沼荘で、「親子夏まつり」が開催されました。フィットネスマシン体験やストレッチ教室、親子アニメシアター、ジャンボシャボン玉、おもちゃ広場、かき氷などの多彩なイベントに約300人の親子が参加しました。同センターで子育て世代を対象にしたイベントの開催は今回が初めて。今年4月にリニューアルオープンした砂沼荘は、多目的ホールや交流スペース、和洋会議室、フィット



元気な子どもたちでにぎわう砂沼荘

下妻市の南の玄関口として、また地域活性化を目的に誕生した「やすらぎの里公園」で、地元蚕飼地区の住民による清掃ボランティア活動が行われています。

毎年5月から、9月の農繁期を除く10月まで、毎月1回交代で蚕飼地区内の5つの自治会が草取りなどを実施。同施設が完成した平成20年度から続く市民協働の取り組みです。

砂子自治会が担当した7月26日は、早朝から54人が参加。藏持薫区長からは「7月は祭りなどの行事も多く、予定をたてるのが大変ですが、協働の精神で自治会の皆で草取りをしています。きれいになったやすらぎの里公園を、ぜひとも多くの方に利用してほしい」と話が聞けました。



公園内の藤棚周辺を除草する参加者

蚕飼地区清掃ボランティア活動 7月26日
みんなの公園をいつもきれいに

砂沼荘「親子夏まつり」8月8日

ネスルーム、カフェコーナーのほか、南側と西側にウッドデッキが整備され、子どもから大人まで気軽に利用できる市民の健康施設として生まれ変わりました。

参加者からは「初めて砂沼荘に来た。子どもが楽しそうで、今後も利用したい」「砂沼荘は風光明媚で環境がいい。また来てみたい」などの話が聞けました。



フィットネスマシンを体験する参加者

有料広告欄



一面ヒマワリの小貝川ふれあい公園北側花畑

小貝川ふれあい公園の北側花畑1.9ヘクタールで、約10万本のミニヒマワリ「キッズスマイル」が鮮やかな黄色い花を咲かせました。高さは約1メートル、直径約30センチの大輪が花畑一面に広がり、訪れた人の目を楽しませていました。

今年から下妻の夏の新名所にしようと育てたもので、ポピーが咲き終わった6月に種をまきました。ヒマワリの見頃は8月中旬から9月上旬。ポピー畑の土壌改良にも一役買っているヒマワリは、来年も同時期に種をまく予定になっています。

また、南側花畑1.3ヘクタールの約150万本のキバナコスモスは、9月中旬に満開を迎える見通しで、10月初旬まで楽しむことができます。

ヒマワリ10万本満開

小貝川ふれあい公園の花畑で 8月24日



紙芝居で下水道を学ぶ参加者たち

限りある水の大切さや下水道事業の理解を深めてもらうと、市上下水道課が主催する「水の探検バスツアー」に、市内の小学生親子59名が参加しました。

東京ビッグサイトで開催された「下水道展'15 東京」の見学では、子ども向けの「スイスイ下水道研究所」で、紙芝居やクイズを解きながら水の循環に下水道がどのような役割を果たしているかなどを親子で楽しく学びました。

「ツマラン管」体験コーナーで、ティッシュペーパーとトイレトペーパーをそれぞれ水で溶かして流す実験をした萩原智輝くん(下妻小5年)は「ティッシュのに入った水は詰まってしまうので、家では流さないように気をつけたい」と話し、下水道の知識を深める体験となりました。

親子で下水道の世界をリアルに体験 第9回水の探検バスツアー 7月30日



普段一緒に料理をする機会のない祖父母とのクッキングを通して、共同作業から生まれるコミュニケーションや、料理に世代や性別の垣根がないことを体験してもらおうと、食育・男女共同参画を推進する料理イベント「おじいちゃんおばあちゃんと一緒につくろう!」が、千代川公民館の調理実習室で開催されました。

市内の小学生とその祖母6組13名が参加。市の管理栄養士と食育改善推進委員を講師に、夏の食事にもってこいの料理「甘酢スタミナ丼」「きゅうりとツナのマヨサラダ」「すいかのゼリー」を作りました。

「難しいけど頑張る」と教わりながら野菜を切ったり、肉を炒めたりする孫の姿に、おばあちゃんからは「孫と一緒に料理をする機会はないからうれしい」と話が聞けました。

おいしい楽しいおばあちゃんとクッキング 男女共同参画・保健センター・食育共同事業 7月31日



おばあちゃんと一緒に調理する子どもたち

消費生活まめ知識

「もうけ話」って大丈夫？ 高齢者が狙われています



高齢者の消費生活相談は、電話勧誘による「もうけ話」のトラブルを中心に増加しています。一度被害にあった方が、さまざまな手口により新たな被害(二次被害)にあってしまうというケースも増えています。

高齢者が投資関連で多額の契約を結んでしまうケースが見られます。一方で、だまされたことに気づきにくかったり、被害にあっても誰にも相談しない場合もあり、被害が拡大してしまいます。

事例 1 「老人ホームの入居権」を代わりに申し込んで…

老人ホームのパンフレットが届いた後、ある会社から電話があり、「あなたの住む県に老人ホームができる。県民しか買えない。入所したい人がたくさんいるので困っている。迷惑をかけないので名義を貸して」と言われた。人助けだと思って承諾した。

老人ホームから「名義貸し取引だと分かった。犯罪になる」と電話で脅され、名義を貸した会社からも「あなたが捕まらないために示談金を振り込んで」と言われた。怖くなって宅配便でお金を送った。その後、老人ホームと会社に電話が繋がらない。

事例 2 投資被害を回復してあげる…

「以前、投資詐欺の被害にあっていますね。取られてしまったお金を取り戻すサポートをしています」と電話があった。数年前に、儲かるという話を信じて数百万円を投資してだまされた経験があった。全国的に被害が出た事件だった。

「詐欺業者の海外の隠し財産が見つかった。手数料

はかかるが被害金が戻ってくる」と言われ、「被害回復分配金支払い申込書」が届いた。信用できるか。

アドバイス

- 「代わりに申し込んで」「名義を貸して」「お金を取り戻せます」などと持ちかけてくる電話を信用してはいけません。すぐに電話を切ってください。
- 詐欺業者が持ちかけてくる話は巧妙で、送られてくるパンフレットはとても立派にできています。それでも簡単に信用してはいけません。
- ニセ投資の被害にあった方を狙って電話をかけてくる場合があります。話をうのみにせず、ご心配やお困りの場合はご家族や周囲の方、消費生活センターなどに相談してください。

問い合わせ
下妻市消費生活センター ☎44-8632

※契約、多重債務などの消費生活に関する相談について解決のお手伝いをします。相談は、無料です。

有料広告欄



8/1 第31回千人おどり
第49回しもつま砂沼の花火大会

下妻まつり

子どもから大人まで約1,000人の踊り手が優雅に舞った「千人おどり」。今年は、セブウエイの試乗会や下妻小学校の6年生49人が「よさこい」を披露、市民や観光客を魅了しました。「花火大会」では、砂沼湖上に約3,000発の花火が打ち上げられました。今年限定で砂沼南側会場に設置された有料観覧席は好評で、家族や仲間たちと夜空に咲いた大輪の花を見上げる姿が見られました。

◆行政相談

日時 10月9日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 千代川公民館 1階 小会議室
日時 10月23日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 1階 和室
問合せ 秘書課 ☎43-2112

◆人権相談

日時 10月23日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 2階 小会議室
問合せ 人権推進室 ☎43-8246

◆こころの健康相談

日時 10月7日(水) 午後1時～4時(予約制)
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
問合せ 福祉課 ☎43-8352

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)
午前9時～12時 午後1時～4時30分
日曜日(11月1日、11月29日)
午前9時～12時
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
問合せ 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談
日時 10月1日(木) 午後5時30分～7時30分
・休日納税相談
日時 10月25日(日) 午前8時30分～午後5時
場所 市役所本庁舎 1階 収納課
問合せ 収納課 ☎43-8274

◆法律相談

日時 10月13日(火)・20日(火)・27日(火)
午後1時30分～3時30分
※事前に予約が必要です(当日不可)
場所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
問合せ 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

9月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,207人 (-26)	(-308)
男	21,651人 (-9)	(-133)
女	21,556人 (-17)	(-175)
世帯数	15,321世帯 (+8)	(+134)

☎ テレホンサービス

- ◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
- ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar 10月1日～10月31日

10/1 木	すくすく相談(予約制13:30～)	小 西南
2 金	5か月児健診(平27.4月生13:15～13:30)	小 古河
3 土		小 西南
4 日	在 坂入医院	小 西南
5 月		小 西南
6 火	元気アップ教室(9:15～10:00)	小 西南
7 水	パクパク離乳食教室(10:00～10:15)	小 西南
8 木	1歳6か月児健診(平26.3月生13:15～13:30)	小 西南
9 金	3歳児健診(平24.7月生13:15～13:30)	小 古河
10 土		小 西南
11 日	在 軽部病院	小 友愛
12 月	在 古橋耳鼻咽喉科医院	小 西南
13 火	2歳児歯科健診(平25.8月生13:15～13:30)	小 西南
14 水		小 西南
15 木	乳がん検診(予約制) 下妻保健センター	小 西南
16 金	乳がん検診(予約制) 下妻保健センター	小 古河
17 土		小 西南
18 日	在 浅田医院	小 西南
19 月		小 西南
20 火	乳がん検診(予約制) 旧 千代川保健センター キッズくらぶ(ベビー&ママ体操)(10:00～10:30)	小 西南
21 水	乳がん検診(予約制) 旧 千代川保健センター	小 友愛
22 木	乳がん検診(予約制) 下妻保健センター	小 西南
23 金	乳がん検診(予約制) 下妻保健センター	小 古河
24 土		小 西南
25 日	在 湖南病院/とき田クリニック	小 友愛
26 月	乳がん検診(予約制) 下妻保健センター	小 西南
27 火		小 西南
28 水		小 西南
29 木	すくすく相談(予約制13:30～)	小 西南
30 金	小児リハビリ教室(予約制13:30～)	小 古河
31 土		小 西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

坂入医院 ☎43-6391 浅田医院 ☎44-3957
軽部病院 ☎44-3761 湖南病院/とき田クリニック
古橋耳鼻咽喉科医院 ☎45-0777 ☎44-2556

夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く): 午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日: 午後6時～午後11時
日曜・祝日: 午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111

市職員追加募集 (保育士・幼稚園教諭)

10月14日(水)まで

平成28年度新規採用の市職員採用試験(追加募集)を行います。

■保育士・幼稚園教諭(1名)

○昭和51年4月2日以降に生まれた人で、保育士資格および幼稚園教諭免許の両方を有する人(平成28年3月31日までに取得見込みの人を含む)
※採用後は、保育園または幼稚園の勤務となります。

■試験期日・内容

○第1次試験 11月22日(日)
教養試験(択一)、適性検査、専門試験(択一)
○第2次試験 1月6日(水)
作文試験、面接試験

■応募方法

○受験申込 9月10日(木)から総務課人事係(本庁舎2階)で、試験実施要項および申込用紙を交

付します。所定の提出書類等を総務課人事係に直接提出または簡易書留により郵送してください。
※試験実施要項は、市ホームページでも見ることができ、申込用紙のダウンロードが可能です。

○受付期間 9月10日(木)～10月14日(水)まで
※土・日曜日および祝日を除き、受付時間は午前8時30分から午後5時15分まで
※郵送の場合は、10月14日(水)までの消印有効。
封筒の表に「職員採用試験申込」と朱書き

■受付・問い合わせ

総務課人事係(本庁舎2階) ☎43-2120
E-mail:jinji@city.shimotsuma.lg.jp
※詳細は、試験実施要項でご確認ください。

下妻産「コシヒカリ」「マイルキークイーン」のつぎたて「販売をはじめ、大抽選会や新米の食比べイベントなど、楽しいイベントが盛りだくさん。」

【日時】9月19日(土)・20日(日)
午前10時～午後3時
【会場】やすらぎの里しもつま
下妻市大園木2697
☎30-17660

問い合わせ 農政課 ☎44-0724



下妻産新米まつりが開催されます

8月17日、下妻市管内にて採取した平成27年産米の放射性物質検査を茨城県環境放射線監視センターにて実施したところ、放射性物質は検出されず、安全性が確認されましたのでお知らせします。
この結果をもって、下妻市における米の出荷・販売等ができるようになりました。

■米放射性物質検査結果(下妻市)

市町村	検査区域	採取日	検査機器	放射性セシウム(Bq/kg)		
				134	137	合計
下妻市	全域	8月17日	Ge	検出せず(<5.1)	検出せず(<4.2)	検出せず(<9.3)

[検査機関] 茨城県環境放射線監視センター [検査機器の種類] Ge:ゲルマニウム半導体検出器
※「検出せず」の後ろの()内の数値は検出下限値

検査の詳しい結果は、茨城県ホームページをご覧ください。
<http://www.ibaraki-rdtest.jp>

「下妻の米」の安全性が確認されました

有料広告欄